

## 2023年度第5回理事会議事録

日時 2024年1月19日(金) 14:00～17:30

会場 (株)ジェイテクト 東京ジェイテクトビル 会議室 および オンライン会議

出席者 藤嶋会長, 他理事 25名および監事 2名の出席

Web 会議システムにより, 出席者の音声確認にて会議に入った。

藤嶋会長の挨拶につづき, 議事に入った。

### 議事1 前回議事録確認の件

2023年度第4回理事会議事録を承認した。

### 議事2 業務執行状況報告の件

第4回業務執行委員会議事録に基づいて, 代表理事, 業務執行理事より業務執行状況が報告され了承した。

### 議事3 各部会委員会報告の件

#### 1. 事業部会

##### <承認事項>

##### ① 研究協力委員会関連

2つの専門委員会の2026年1月31日まで2年間の設置期間延長を承認した。

##### <報告事項>

以下の報告があり了承した。

##### 1) 研究協力委員会関連

① 専門委員長会議を, 春季大会1日目(3/12)13:30～15:00に開催予定

② 2024年度事業計画・収支予算案は全22委員会からの提出が完了した。

2023年度事業報告・収支決算書は, 提出を依頼中。提出期限: 収支決算書(2/5), 事業報告(2/8)

##### 2) 事業企画委員会関連

① 就任10年以上の委員13名に春季大会中の事業企画委員会にて感謝状を贈呈する。

② 講習会準備状況: 第435回講習会

③ 「第11回 学生のための精密工学先端技術講演会」の実施報告を会誌90巻1号に掲載した。

##### 3) 学術交流委員会関連

① 2023年度秋季大会学術講演会(福岡工業大学)の収支報告があり, 了承した。

② 2024年度春季大会学術講演会(東京大学)について

・90周年記念イベントの開催日程について, 報告があった。

・1/16より事前の聴講参加申込を受付開始(申込締切: 2/16 正午)

・講演申込444件, 1/12にPDF原稿を締め切った。プログラム公開は2/初予定

・第31回学生会員卒業研究発表講演会は, 1/12に発表申込を締め切った。申込件数は88件

③ 2024年度秋季大会学術講演会(岡山大学)の準備状況の報告があった。

④ 2024年度秋季大会以降の大会について

・2025年度春季大会 2025年3/1(月)～19(水), 千葉工業大学 津田沼キャンパスで開催予定  
実行委員長 松井 伸介 先生

・2025年度秋季大会 2025年9/17(水)～19(金), 京都大学 吉田キャンパスで開催予定

・2026年度春季大会 埼玉大学で開催予定。日程は検討中

##### 4) 国際交流委員会関連

① ASPEN2023は, 2023年11/22(水)～24(金)に, 香港にて開催された。

・2025年は台湾(国立台北大学), 2027年は中国(西安交通大学)にて開催予定

② ICPE2024(2024年10/23～27@東北大学)の準備状況を報告した。アブストラクトの締切は3/31

③ PRES2024は, 2024年7/7～12@釜山で開催予定。

・keynote Speakerは, 中本先生(東京農工大), 金子先生(都立大)の予定

・実行委員は, 片平理事(現国際交流委員長), 鄒艶華(次期理事, 国際交流委員長)の予定

④ euspen talent programme 2023にチャレンジした東京大学 宇井様へ会長名にて感謝状を贈呈した。

## 5)アフィリエイト委員会関連

- ・1/22(月)に第2回座談会をDMG 森精機株式会社 東京グローバルヘッドクォータで開催予定

## 2. 出版部会

### <承認事項>

- ① 精密工学会インパクト賞の贈賞規定の変更について、承認した。
- ② 学会誌の特集の連載化を検討することを承認した。

### <報告事項>

以下の報告がありました承した。

#### 1) 会誌編集委員会

- ① 2024年2月号～2024年12月号の会誌特集タイトル(仮を含む)を決定した。
- ② 精密工学会インパクト賞は贈賞時期を春大会から秋大会へ、贈賞件数を5件から10件へ変更する。
- ③「名刺スタイル紹介」は、1月号(90周年記念号)には40件掲載した。
- ④ 1月号(90周年記念号)の「企業向け一般広告」について、7社が掲載との報告があった。
- ⑤ 1月号(90周年記念号)の年賀広告は、25社が掲載との報告があった。
- ⑥ アフィリエイト座談会の第2回を1/22(月)に行う予定。
- ⑦ 第4回「精密工学会精密工学会誌インパクト賞」の審査委員会を2～3月以降に開催予定
- ⑧ 次回会誌編集委員会は2023年度の最終回と2024年度の第1回を春季大会中に合同開催とする。

#### 2) 校閲委員会

- ① 第3回校閲委員会を2023年12月17日に開催した。
  - ・特急校閲の新制度は新年度からの開始を目標とする。
  - ・2024年12月号で例年通り「画像論文特集号」を実施することにした。
  - ・PE誌のAssociate Editorの任期が3月で切れるため、校閲委員会で推薦者を選定することにした。
  - ・論文賞の対象範囲は学会誌・PE誌に限るという校閲委員会の従来の方針を変更しないこととした。
- ② 校閲協力委員の増員のための方策を検討中
- ③ 投稿論文は、審議により、論文6編(うちPE誌1編)の採択を承認した。
- ④ 2017年4月以降の特急校閲(112編)の報告を行った。
- ⑤ 次回校閲委員会を3/12に開催する予定

## 3. 広報・情報部会

### <承認事項>

90周年記念バナー広告募集について、掲載位置、掲載方法、サイズ、料金の説明があり、承認した。

### <報告事項>

以下の報告がありました承した。

- ① ホームページのリニューアルについて
  - ・会員ページを11/30にリニューアルした(会費納入状況の表示、クレジット決済可能に)
  - ・今後のスケジュールを報告した。
- ② レンタルサーバーの切り替えについて
  - ・本会サーバを使用している支部・専門委員会等のサイト移行作業について、報告した。
  - ・CPIサーバとの契約が終了する2024年4月末までに移行を行う必要がある。
- ③ トップページ固定バナー広告(有料)について、4社を掲載中
- ④ 精密工学基礎講座について、執筆・公開状況(4件)を報告した。
- ⑤ Web用語集「Precipedia」は、サイトの各ページのアクセス数の調査結果を報告した。
- ⑥ 賛助会員企業紹介記事は、2023年度は5件、2024年度1件の作成状況を報告した。
- ⑦ SNS・メールマガジンの状況報告があった。
- ⑧ メルマガの配信内容・配信形式の検討状況の報告があった。

## 4. 理事会 WG

各WGより議論の経過について報告があり、了承した。

WG1「産学連携」、WG2「学術講演会」、WG3「会員増強」、WG5「財政健全化」

- 議 事4 (本部会計)2023 年度決算見込み, 2024 年度予算の件ならびに 2024 年度事業計画及び総括予算(案)
- 本部会計の 2023 年度決算見込みを了承し, 2024 年度予算案を承認した.  
予算案には, 収入増・支出減の施策が盛り込まれている.
  - 2024 年度事業計画および 2024 年度総括予算案(学会全体)を承認した.
  - 専門委員会の調査研究分担金(専門委員会の会費)および研究活動分担金について承認した.
  - 個別事業収入の推移にて現在の状況を報告した
  - 内閣府に提出する書類一式(事業計画書, 収支予算書, 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類)について承認した.
- 議 事5 2024 年度認定フェロー, アフィリエイト選考・認定更新の件
- フェロー選考委員会委員長より 2024 年度認定フェロー候補者 7 名, 90 周年特別認定フェロー候補者 7 名の提案があり承認した.
  - アフィリエイト選考委員会委員長よりアフィリエイト認定者の 3 年目認定更新について, 更新審査の経過および認定更新候補者 11 名の提案があり承認した.
  - アフィリエイト選考委員会委員長より 2024 年度認定アフィリエイト候補 8 名の提案があり承認した.  
贈賞式でその氏名を公表する.
- 議 事6 論文賞等審査委員会報告の件
- 論文4賞審査委員会委員長より論文賞, 沼田記念論文賞, 高城賞, 研究奨励賞, 外部表彰推薦論文について, 選考経緯, 審査結果が報告され承認した.
- 議 事7 2024 年度定時社員総会会告の件
- 2024 年度定時社員総会会告を承認した.
- 議 事8 2024 年度春季大会の件
- 2024 年度春季大会の会議日程, 定時社員総会の式次第等について了承した.
  - 90 周年記念式典の式次第について了承した.
- 議 事9 その他
- 1) 表彰・助成推薦の件
    - 2024 年度江崎玲於奈賞の推薦依頼について, 学会 HP で公開(学会締切 2/16)することとした.
  - 2) 90 周年記念事業について
    - 90 周年を記念し, 功労賞を 100 名に, 特別感謝状を 4 団体へ贈呈することについて, 了承した.
  - 3) 会員状況報告の件
    - 1 月期の状況  
入会/退会 正会員:10/1, 学生会員(Web 含む):164/7, 賛助:0/1\*  
前年同月比 正会員:▲85, 学生会員(Web 含む):▲46, 賛助:△10
  - 4) その他
    - ① 次世代半導体デバイス価値創造特別講演会における「プラナリゼーション CMP と応用専門委員会」の共催を承認した.
    - ② 2024 年度「賛助会員の会」会長候補として, 今年度に続き, 小坂伊一郎氏(株式会社小坂研究所社長)任期 1 年(2024 年 3 月 13 日~2025 年 3 月 17 日)を推薦することを承認した.

以上